

憲法9条を守る一宮市民の会がシール投票を行う

5月4日、真清田神社を中心にして行われた社の宮市に、一宮市民活動支援センターの10の登録団体のうちの1つとして私たちは「9条の店」がもうやいこしてブースに出展し、「9条を守るか、変えるか」「武器輸出に反対か賛成か」「敵基地攻撃に反対か賛成か」の3種類のシール投票を行いました。投票の結果は以下の通りです。

＜シール投票＞ 「憲法9条を守るか、変えるか」()内の数字は、昨年の数です。

	守るべき	変えるべき	わからない	合計
60歳以上	58 (89)	6 (2)	2 (0)	66 (91)
30~59歳	38 (57)	2 (10)	1 (2)	41 (69)
29歳以下	41 (55)	0 (4)	2 (8)	43 (67)
合計	137 (201)	8 (16)	5 (10)	150 (227)

「武器輸出に 反対か賛成か」

反対	賛成
142(165)	5(7)

「敵基地攻撃に 反対か賛成」

反対	賛成
127(160)	6(6)

本町通は、昨年以上にすごい人どおりでした。シールをもち、9条の条文を印刷したチラシをもって「9条を守るか、変えるのシール投票を行っています。」と呼びかけてシール投票を行いました。

人通りは多いのに、祭りを楽しみにやってきたという気持ちが強いのか残念ながら、昨年と比べると、シール投票に参加をしてくださる方が少なくなりました。昨年は、227人でしたが、今年は150人でした。9条を守るという人は、91.3%でした。昨年は



88.5%でした。軍事予算の増加、沖縄の南西諸島へのミサイル配備などへの不安があるのでしょうか。9条を守らなければという方がシール投票に参加されたのかかもしれません。

シール投票の時、今の中国や北朝鮮の情勢を見ていると、ウクライナがロシアの攻撃にあったようなことを思うと、「戦争をして



はいかんと思うけど、9条を変えて武器も必要な気もする」と話される方が見えました。

また、逆に「9条って何のことですか」と聞かれ、「9条は戦争を放棄し、武器や戦闘機を持たない」と書いてある憲法です」というと「昔、学校で習った。そりゃ、戦争はしてはいかんわ」と言って、「守る」の方にシールを張る方も見えました。

子どもさんと一緒に話しながら「戦争は人殺し、それをしないように決めたのが9条だよ」と言いながら「守る」の方へシールを張つていく子供連れも見ることができました。

今回、「憲法9条を守る一宮市民の会」の会員の方が、このシール投票には参加できないけれどと言って、シール投票された方に渡してほしいと「羽ばたく折り鶴」をつくって持ってきてくださいました。シール投票をされた方にお渡ししました。あら羽根が動くのね、こんな「折り鶴」を見たことないと言って、うれしそうに持っていました。

